

2023年3月31日

各位

会社名 GMO TECH 株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 鈴木 明人
 (コード番号: 6026 東証グロース)
 問い合わせ先 取締役管理部部長 染谷 康弘
 TEL. 03-5489-6370

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である GMO インターネットグループ株式会社について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主(親会社を除く)又はその他の関係会社等の商号等 (2022年12月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合(%)			発行する株券が 上場されている 金融商品取引所
		直接所有分	合算対象分	計	
GMO インターネットグループ株式会社	親会社	54.1	—	54.1	株式会社東京証券取引所 プライム市場

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社の親会社である GMO インターネットグループ株式会社は、当社の議決権数の 54.1% を保有する筆頭株主であり、「すべての人にインターネット」というコーポレートキャッチのもと、インターネットインフラ事業、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、暗号資産事業、インキュベーション事業を行っております。

当社は、独立性、自主性に基づき企業運営を行っておりますが、当社と親会社の人的関係は下記「役員の兼務状況」とおりであり、親会社の当社に対する基本方針等に変更が生じた場合には、当社の経営・事業活動に影響を及ぼす可能性があります。

① 親会社等の企業グループにおける当社の位置付け

当社は、GMO インターネットグループのインターネット広告・メディア事業に属しており、アドネットワークサービス事業及び SEM(※)メディア開発を担う会社と位置づけられております。

(※)SEM とは、Search Engine Marketing の略で、SEO やリスティング広告を含む検索エンジン上のマーケティングのことを指します。

② 親会社等の企業グループとの役員の兼務関係について

当社の役員 10 名のうち、GMOインターネットグループ株式会社の役員を兼ねているものは2名です。当該役員のうち2名(非常勤取締役2名)については、当社事業に関する助言を得ることを目的として招聘したものであります。

(役員兼務状況)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
取締役会長 (非常勤)	熊谷 正寿	<p>■親会社</p> <p>GMO インターネットグループ株式会社 代表取締役グループ代表会長兼社長執行役員・CEO</p> <p>■親会社の関係会社</p> <p>GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 取締役会長 GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 取締役会長 GMO アドパートナーズ株式会社 取締役会長 GMO ペパボ株式会社 取締役会長 GMO リサーチ株式会社 取締役会長 GMO メディア株式会社 取締役会長</p>	GMO インターネットグループ経営における豊富な知識と知見を有しており、広範かつ高度な視野からの経営全般に対する助言を得るため
取締役 (非常勤)	安田 昌史	<p>■親会社</p> <p>GMO インターネットグループ株式会社 取締役グループ副社長執行役員・CFO グループ代表補佐 グループ管理部門統括</p> <p>■親会社の関係会社</p> <p>GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 取締役 GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 取締役 GMO アドパートナーズ株式会社 取締役 GMO リサーチ株式会社 取締役 GMO フィナンシャルホールディングス株式会社 取締役 GMO メディア株式会社 取締役 GMO あおぞらネット銀行株式会社 社外取締役</p>	GMO インターネットグループ経営、公認会計士としての豊富な知識と知見を有しており、当社のガバナンス体制強化と経営全般に対する助言を得るため

③ 親会社等の企業グループとの取引関係について

当社は、GMO インターネットグループ株式会社及び親会社の企業グループとの間に営業上の取引等の関係がありますが、当社と親会社及び親会社の企業グループとの取引はすべて、第三者との取引と同様、市場原理に基づいた交渉のうえ決定しており、当社の事業全体に影響を与えるものではありません。

④ 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社の事業展開は、過半数を占める一般株主と利益相反が生じる恐れのない独立役員である社外取締役及び常勤取締役を中心とする経営陣が独自に意思決定のうえで実行しております。また、親会社との営業取引における依存度は少なくはないものの、限定的であります。

3. 支配株主との取引に関する事項

(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
親会社	GMOインターネットグループ(株)	東京都渋谷区	5,000	インターネット総合事業	(被所有)直接 54.1	役員の兼任2名 SEOサービス等の提供等	SEOサービス等の提供(注1の(1))	210	売掛金	4
							第三者割当増資(注2)	450		
							資金の借入(注3)	290	契約負債	
							資金の返済	500		
							支払利息(注1の(2))	3		

(注) 1. 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (1) 当社と関連を有しない会社との取引と同様に、取引規模を総合的に勘案し交渉の上決定しております。
- (2) 支払利息については証書借入にかかるものであり、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
- 2. 第三者取引割当増資は、2022年9月29日開催の臨時株主総会において決議されたものであり、当社が行った増資(A種種類株式55株)のうち、GMOインターネットグループ(株)が45株を引き受けたものです。発行価額は、当該第三者割当増資にかかる取締役会決議の前営業日である2022年8月3日の東京証券取引所における終値を評価基準日として、第三者機関により算定した価額を基礎として、10百万円といたしました。
- 3. 資金の借入については、市場金利及び取引条件等を勘案して合理的に決定しております。

4. 支配株主と取引を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社が支配株主グループと営業取引を行う場合には、少数株主の保護の観点から取引条件等の内容の適正性を、第三者との取引条件と比較しながら慎重に検討し、意思決定をしております。

以上